

2021年7月28日

報道関係者各位



街の住みこち & 住みたい街ランキング 2021 ＜鳥取県版＞

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2021＜鳥取県版＞」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2021＜鳥取県版＞」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2021＜鳥取県版＞」主なポイント

とうはくぐん ゆりはまちよう
住みこち1位は米子市、2位は東伯郡湯梨浜町。3位は2年連続で境港市。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	2位	米子市	65.3	63.4	507
2位	1位	東伯郡湯梨浜町	59.4	61.5	76
3位	3位	境港市	58.3	61.2	123
4位	4位	鳥取市	51.7	59.1	710
5位	5位	倉吉市	48.1	58.0	147

回答者数 2,008名

- 偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。偏差値が同じ場合、小数点2位以下が異なります。
- 「街の住みこちランキング2021＜鳥取県版＞」は、鳥取県の居住者を対象に、2019年・2020年・2021年の回答者数50名以上の自治体をランキング対象として集計しています。

- 昨年2位の米子市が順位を上げて1位
鳥取県の西部にあり島根県松江市にも近く、鳥取大学医学部・附属病院、山陰放送などの企業や機関が集積しており、米子空港もあります。郊外には大型ショッピングモールもあり、昨年より順位を上げて1位となっています。
- 2位は昨年1位の東伯郡湯梨浜町
県の中央部海沿いに位置し、東は鳥取市に隣接しています。町内にはスーパーや銀行など、生活に必要な施設が揃っているほか、日本海沿岸には海水浴場、県中央部の東郷湖周辺には「はわい温泉」などの温泉旅館街があるなど、自然や観光のスポットも充実している町です。

「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2021＜鳥取県版＞」主なポイント

住みたい街1位は2年連続で米子市。2位は島根県松江市、3位は島根県出雲市。

順位	昨年	自治体名	得票数	得票率
1位	1位	鳥取県 米子市	11	1.4%
2位	-	島根県 松江市	9	1.2%
3位	-	島根県 出雲市	6	0.8%
4位	2位	鳥取県 鳥取市	5	0.6%
特にない			426	54.5%
今住んでいる街			172	22.0%

回答者数 781名

- 「住みたい街ランキング2021＜鳥取県版＞」は、鳥取県居住者の2021年回答を中国エリアの自治体を対象としてランキングを集計しています。
- 昨年の順位は、鳥取県内の自治体のみを対象にランキングを集計しています。

- 集計対象の変更をしても1位は変わらず米子市
2021年はランキング集計対象を中国地方全体に拡大しましたが、1位は変わらず米子市でした。2位は島根県の県庁所在地である松江市、3位は歴史・文化遺産が多数ある島根県出雲市という結果になっています。
- 今住んでいる街肯定派は76.5%
「住みたい街が特にない」54.5%、「今住んでいる街に住み続けたい」22.0%の合計が76.5%と、今住んでいる街を評価する結果となっています。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

＜詳細データについて＞

本調査は今回が3回目となります。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiiken/>)をご参照ください。なお、各自治体には詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までお問い合わせください。

住みこちTOP5自治体の因子別順位

順位	昨年順位	自治体名	偏差値	評点	生活利便性	交通利便性	行政サービス	親しみやすさ	イメージ	静かさ治安	物価家賃	自然観光	回答数
1位	2位	米子市	65.3	63.4	1位	1位	1位	2位	7位	5位	3位	4位	507
2位	1位	東伯郡湯梨浜町	59.4	61.5	5位	2位	2位	4位	1位	7位	2位	3位	76
3位	3位	境港市	58.3	61.2	2位	4位	5位	3位	2位	8位	1位	1位	123
4位	4位	鳥取市	51.7	59.1	4位	3位	4位	5位	5位	4位	5位	6位	710
5位	5位	倉吉市	48.1	58.0	3位	6位	3位	6位	8位	3位	8位	7位	147

TOP5外の自治体 因子別順位トピックス

- 「親しみやすさ」の1位は、東伯郡琴浦町とうはくぐんことうちょうでした。
- 「イメージ」の3位は、八頭郡八頭町やずぐんやずちょうでした。
- 「静かさ治安」の1位は、八頭郡八頭町、2位は、東伯郡琴浦町とうはくぐんことうちょうでした。
- 「自然観光」の2位は、東伯郡北栄町とうはくぐんほくえいちょうでした。

- ・ 評点は、今住んでいる街への評価について、大変満足している:100点、満足している:75点、どちらでもない:50点、不満である:25点、大変不満である0点とした場合の平均値です。
- ・ 偏差値は、評点の平均値が50になるように変換し、評点の数値が評点の平均値からどの程度隔たっているかを示したものです。

調査概要

■調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 鳥取県居住の20歳以上の男女、2019年・2020年・2021年合計2,008名を対象に集計。
[男女比] 男性47.4%:女性52.6%
[未既婚] 未婚37.5%:既婚62.5% [子ども] なし 38.8%:あり 61.2%
[世代比] 20歳代14.5%、30歳代25.1%、40歳代25.8%、50歳代21.1%、60歳以上13.4%
- ◇調査期間 2021年3月17日(水)~3月30日(火):2021年調査(回答者数:781名)
2020年3月17日(火)~4月3日(金):2020年調査(回答者数:729名)
2019年3月26日(火)~4月8日(月):2019年調査(回答者数:498名) 計2,008名
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗健(所長)、調査票配布回収:株式会社マクロミル
- ◇回答方法 住みこちランキングは、現在居住している街についての「全体としての現在の地域の評価(大変満足:100点 満足:75点 どちらでもない:50点 不満:25点 大変不満:0点)」の平均値から作成。住みたい街ランキングは、入力された自治体名をもとに複数の候補を表示し選択してもらおうフリーワード・サジェスト方式の回答から投票数を集計して作成。

■解説者プロフィール



宗健(そう たけし)

大東建託株式会社 賃貸未来研究所長・AI-DXラボ所長
ITストラテジスト・博士(社会工学・筑波大学) 麗澤大学客員教授

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.Jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長。2018年7月より大東建託株式会社賃貸未来研究所長。2020年4月よりAI-DXラボ所長(兼任)。

- ・ 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為を禁止します。
- ・ 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2021<鳥取県版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2021<鳥取県版>」または、「いい部屋ネット 街の住みこち&住みたい街ランキング2021<鳥取県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・ 報道関係者向けに、本リリースの集計項目のほかに個別集計結果を提供できる可能性がありますので、個別にお問い合わせください。
- ・ 本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、下記メールアドレスまでお問い合わせください。
- ・ 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。

本件に関するお問い合わせ | 大東建託株式会社 賃貸未来研究所

メール | mirai-ken@kentak.co.jp TEL | 03-6718-9340 (携帯:070-2154-1528)